

(様式1)

令和3年 7月6日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容
5月31日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>令和4年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。</li></ul>
6月2日(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>校長は、校内における令和4年度使用教科用図書選定に係る事務を推進するため「令和4年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。</li><li>校長は、選定委員を委嘱または任命する。</li><li>校長は、調査員を任命する。</li><li>選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。</li><li>選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。</li></ul>
6月4日(金) ～	<ul style="list-style-type: none"><li>調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。</li></ul>
7月1日(木)	<ul style="list-style-type: none"><li>調査員は、調査結果を選定委員に報告する。</li></ul>
7月2日(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>選定委員会を開催し、令和4年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。</li></ul>
7月6日(火)	<ul style="list-style-type: none"><li>校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和4年度使用教科用図書申請書を作成する。</li><li>校長は、広島市教育委員会へ、令和4年度使用教科用図書申請書を提出する。</li></ul>

令和3年7月6日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色

本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材」の育成を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路希望を実現する活力のある学校を目指している。

「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「LISIプロジェクト」を教育活動の柱として位置づけ、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、探究活動を通じた論文作成、イングリッシュキャンプ、英語教育研究校としての特色ある取組など、6年間を見通した教育活動を計画的に実践している。

2 生徒の実態

学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な活動にも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。ほとんどの生徒が大学進学を希望しており、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等

令和3年7月6日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校  
校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現形式			言語活動
1	国語	現代の国語	新規	183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語		○			◎	○	ねらいに応じた言語活動ができるよう、話したり書いたりして表現する力を育成することができる「表現編」を設けている。
				143 筑摩	現国 712	現代の国語			○			◎	○
②	国語	言語文化	新規	183 第一	言文 713	高等学校 言語文化		○			◎	○	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、情報を批判的に吟味したり自分の考えを効果的に表現したりする活動をまとめた「豊かな言語活動のため」に「」を設けている。
				143 筑摩	言文 712	言語文化			○			◎	○
②	国語	現代文B		50 大修館	現B 331	精選現代文B 新訂版		○			◎	○	言語活動を通して生徒の思考力・判断力・表現力の育成を図ることができるよう、探究的な取組をまとめた「言語活動」を設けている。
				2 東書	古B 331	精選古典B 古文編			○			◎	○
③	国語	現代文研		50 大修館	現B 331	精選現代文B 新訂版		○			◎	◎	発展的な内容を学習することができるよう、思考力・判断力・表現力を養い、知識を広げるコラム「思考と表現」を適宜設けている。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

令和3年7月6日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	国語	現代文演習		50 大修館	現B 331	精選現代文B 新訂版	○			○	◎	発展的な内容を学習することができるように、思考力・判断力・表現力を養い、知識を広げるコラム「思考と表現」を適宜設けている。
③	国語	古典研究		2 東書	古B 331	精選古典B 古文編	○			○	◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習事項と関連させた教材を複数提示した「参考」や、教材、ジャンル、テーマ等の理解を深めるコラム「古文の窓」を掲載している。
③	国語	古典研究		2 東書	古B 332	精選古典B 漢文編	○			○	◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習事項と関連させた教材を複数提示した「参考」や、教材、ジャンル、テーマ等の理解を深めるコラム「漢文の窓」を掲載している。
③	国語	古典演習		2 東書	古B 331	精選古典B 古文編	○			○	◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習事項と関連させた教材を複数提示した「参考」や、教材、ジャンル、テーマ等の理解を深めるコラム「古文の窓」を掲載している。
③	国語	古典演習		2 東書	古B 332	精選古典B 漢文編	○			○	◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習事項と関連させた教材を複数提示した「参考」や、教材、ジャンル、テーマ等の理解を深めるコラム「漢文の窓」を掲載している。
3	地理歴史	世界史B		2 東書	世B 308	世界史B	○			○	◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習したことを踏まえて、さらに追究させる課題「深める」を設けている。
				81 山川	世B 310	詳説世界史 改訂版	○			○		

(様式3)

令和3年7月6日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現技法		
2	地理歴史	日本史B		81 山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	◎	○			○	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、巻頭資料に学習事項の文化的背景をまとめた資料「国宝をみる」を掲載している。
				81 山川	日B 314	高校日本史 改訂版	○				○	
③	地理歴史	日本史B		81 山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	◎	○			○	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、巻頭資料に学習事項の文化的背景をまとめた資料「国宝をみる」を掲載している。
2	地理歴史	地理B		46 帝国	地B 304	新詳地理B	○	○			◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習した内容に加えて、さらに詳しく説明する「プラスα」を適宜掲載している。
				130 二宮	地B 305	新編 詳解地理B改訂版		○			○	
2	地理歴史	地理B		130 二宮	地図 311	詳解現代地図	◎	○			○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
				46 帝国	地図 310	新詳高等地図	○	○				
③	地理歴史	地理B		46 帝国	地B 304	新詳地理B	○	○			◎	発展的な学習に取り組むことができるよう、学習した内容に加えて、さらに詳しく説明する「プラスα」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理B		130 二宮	地図 311	詳解現代地図	◎	○			○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

## 令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	公民	公共	新規	46 帝国	公共 707	高等学校 公共	○	◎			○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した現代社会の諸課題をまとめた特設ページを適宜設けている。
				183 第一	公共 711	高等学校 新公共	○	○				
2	公民	現代社会		7 実教	現社 315	最新現代社会 新訂版	○	◎			○	生徒が学んだ知識を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し表現することができるよう、適宜「Study」を掲載している。
				183 第一	現社 322	高等学校 改訂版 新現代社会	○	○				
2	公民	倫理		183 第一	倫理 310	高等学校 改訂版 倫理	◎	○			○	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元で理解すべき内容を簡潔に示した学習のポイントを問いの形で示している。
				35 清水	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版	○	○				
2	公民	政治・経済		183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	◎	○			○	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各節で理解すべき内容を簡潔に示した「POINT」を問いの形で示している。
				81 山川	政経 316	詳説 政治・経済 改訂版	○	○				
③	公民	公民研究		183 第一	倫理 310	高等学校 改訂版 倫理	○	○			◎	本文で学習した内容を踏まえ、発展的な学習に取り組みることができるよう、適宜「Theme」を掲載している。
③	公民	公民研究		183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	○	○			◎	発展的な内容を学習することができるよう、時事的内容や具体的事例を挙げ、本文の記述を補完するコラム「FILE」を掲載している。

(様式3)

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

令和3年7月6日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	整理整記		
1	数学	数学I	新規	104数研	数I 712	数学I	○	◎			○	習熟の程度に応じて学習を進めることができるよう、例題は3つに分類されており、発展的な問題には「解説」を示している。
				104数研	数I 713	高等学校 数学I	○	○				
1	数学	数学II	新規	104数研	数II 709	数学II	○	◎			○	生徒が共通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				104数研	数II 710	高等学校 数学II		○				
②	数学	数学II		104数研	数II 327	改訂版 数学II	○	◎			○	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
2	数学	数学III		104数研	数III 322	改訂版 数学III	○	◎			○	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「章末問題A」と総合的な復習問題「章末問題B」に分類して構成している。
				104数研	数III 323	改訂版 高等学校 数学III	○	○				
③	数学	数学III		104数研	数III 322	改訂版 数学III	○	◎			○	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「章末問題A」と総合的な復習問題「章末問題B」に分類して構成している。
1	数学	数学A	新規	104数研	数A 712	数学A	○	◎			○	習熟の程度に応じて学習を進めることができるよう、例題は3つに分類されており、発展的な問題には「解説」を示している。
				104数研	数A 713	高等学校 数学A	○	○				

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

令和3年7月6日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由			
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			評価活動	発展	
2	数学	数学B		104 数研	数B 325	改訂版 数学B	○	◎	◎		○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。		
				104 数研	数B 326	改訂版 高等学校 数学B	○		○						
				104 数研	数II 327	改訂版 数学II	○		○		◎			選定	発展的な内容を学習することができるよう、本文に関連する程度の高い内容を扱う「発展」を設けている。
③	数学	数学演習 II		104 数研	数B 325	改訂版 数学B	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、本文に関連する程度の高い内容を扱う「発展」を設けている。		
③	数学	数学研究		104 数研	数II 327	改訂版 数学II	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、本文に関連する程度の高い内容を扱う「発展」を設けている。		
1	理科	物理基礎	新規	104 数研	物基 707	物理基礎	◎	○			○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、理解しづらい内容や間違えやすい箇所をまとめ重点的に解説した「Zoom」を適宜設けている。		
				61 啓林館	物基 705	高等学校 物理基礎	○	○							
2	理科	物理		104 数研	物理 313	改訂版 物理	○	○			◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、各章末に学習内容を基に自然現象について考察する「演習問題」を設けている。		
				61 啓林館	物理 310	物理 改訂版	○					○			



学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	理科	物理		104 数研	物理 313	改訂版 物理	○	○			◎	発展的な内容を学習することができるよう、各章末に学習内容を基に自然現象について考察する「演習問題」を設けている。
2	理科	化学基礎		104 数研	化基 319	改訂版 化学基礎	◎	○			○	基礎・基本の定着を図ることができるよう、単元ごとの学習内容について図や表を用いて比較し整理した「まとめ」を設けている。
				7 実教	化基 315	化学基礎 新訂版	○	○				
2	理科	化学	新規	104 数研	化学 313	改訂版 化学	◎	○			○	基礎・基本の定着を図ることができるよう、理解しづらい内容や間違えやすい箇所をまとめ一問一答形式で解説した「Zoom」を適宜設けている。
				7 実教	化学 310	化学 新訂版	○	○				
③	理科	化学		7 実教	化学 310	化学 新訂版	○	○			◎	発展的な内容を学習することができるよう、「Chemical Eyes」の中に、学習内容を更に詳しく解説した「研究編」や英語を通じて科学的な内容に触れる「英語編」を掲載している。
1	理科	生物基礎	新規	183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○	◎			○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。
				2 東書	生基 701	生物基礎	○	○				
2	理科	生物		183 第一	生物 311	高等学校 改訂 生物	○	○			◎	発展的な内容を学習することができるよう、学習内容を裏付ける実験や研究の歴史についてまとめた「参考」を適宜設けている。
				104 数研	生物 310	改訂版 生物	○	○				

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等	言語活動		
③	理科	生物		183 第一	生物 311	高等学校 改訂 生物	○	○				◎	発展的な内容を学習することができるよう、学習内容を裏付ける実験や研究の歴史についてまとめた「参考」を適宜設けている。
2	理科	地学基礎		7 実教	地基 307	地学基礎 新訂版	◎	○				○	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章末に学習のまとめとして基本的な知識の理解について確認する「Check」と、理解した知識を活用して取り組む「Challenge」を設けている。
③	理科	化学基礎 演習		7 実教	化基 315	化学基礎 新訂版	○	○				◎	発展的な内容を学習することができるよう、学習内容を基に思考・判断・表現させる教材「論述問題」や、日常生活の物質について再考させる「Chemical Eyes」を掲載している。
②	理科	生物基礎 演習 I		183 第一	生基 318	高等学校 改訂 生物基礎	○	○				◎	発展的な内容を学習することができるよう、各章末に観察・実験をまとめた「探究活動」や学習指導要領を超えた学習内容を記載した「発展」を設けている。
③	理科	生物基礎 演習 II		183 第一	生基 318	高等学校 改訂 生物基礎	○	○				◎	発展的な内容を学習することができるよう、各章末に観察・実験をまとめた「探究活動」や学習指導要領を超えた学習内容を記載した「発展」を設けている。
1	保健体育	保健	新規	50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	○	○	◎			○	生徒が重要な用語や概念を把握しやすいため、「keywords」を各項目の上部にまとめて記載している。
1	保健体育	保健	新規	50 大修館	保体 702	新高等保健体育	○	○				○	

(様式3)

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

令和3年7月6日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 304	現代高等保健体育改訂版	○	○	◎	○	選定	生徒が本文中の専門的な内容をより深く理解することができるよう、編末に用語解説の資料を掲載している。
1	芸術	音楽I	新規	27 教芸	音I 703	MOUSA I	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界の諸民族の音楽を「声による表現」と「楽器による表現」に分けて紹介している。
				89 友社	音I 704	ON!1	○	○				
2	芸術	音楽II		27 教芸	音II 309	高校生の音楽2	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、曲ごとに目標を示し、学習のポイントを適宜掲載している。
				17 教出	音II 307	音楽II 改訂版 Tutti	○	○				
1	芸術	美術I	新規	38 光村	美I 701	美術1	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品理解に関わる事項を「作家の手法」として掲載している。
				116 日文	美I 702	高校生の美術1	○	○				
2	芸術	美術II		116 日文	美II 302	高校美術2	○	○	◎		選定	生徒が作品のよさや表現の工夫を理解することができるよう、ページの見開きを使用するなど、作品を大きく掲載している。
				38 光村	美II 303	美術2	○	○				
1	芸術	書道I	新規	38 光村	書I 705	書I	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品理解に関わる事項を「概要」として掲載している。
				2 東書	書I 701	書道I	○	○				

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

## 令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動		
2	芸術	書道II		2 東書	書II 305	書道II	○	◎	○			選定	生徒が学習した内容を主体的に振り返ることができるよう、題材ごとの側注に「自己評価の要点」を示している。
				17 教出	書II 307	新編 書道II		○					
1	外国語	英語コミュニケーションI	新規	2 東書	C I 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I			○	◎	○	選定	本文内容をまとめたり話し合ったりする言語活動を通して、生徒が本文内容の理解を深め、英語発信能力を身に付けることができるよう、各課末に「Visual Information and Retelling」を設けている。
				231 いんずな	C I 724	New Rays English Communication I			○	○			
②	外国語	コミュニケーション英語II		2 東書	コII 328	PROMINENCE English Communication II			○	◎	○	選定	話し合ったり書いたりする言語活動を通して、生徒が本文内容の理解を深め、英語発信能力を身に付けることができるよう、各課末に「Communication Activity」を設けている。
2	外国語	コミュニケーション英語III		2 東書	コIII 327	PROMINENCE English Communication III			○	◎	○	選定	言語活動を通して生徒が本文内容の理解を深め、英語でプレゼンテーションやディスカッションができるよう、各課末に「Communication Activity」を設けている。
				183 第一	コIII 344	Perspective English Communication III NEW EDITION					○	○	
③	外国語	コミュニケーション英語III		2 東書	コIII 327	PROMINENCE English Communication III			○	◎	○	選定	言語活動を通して生徒が本文内容の理解を深め、英語でプレゼンテーションやディスカッションができるよう、各課末に「Communication Activity」を設けている。
				183 第一	コIII 344	Perspective English Communication III NEW EDITION					○	○	
1	外国語	論理・表現I	新規	15 三省堂	論I 704	CROWN Logic and Expression I			○	◎	○	選定	言語活動を通して、論理的な英語発信能力を身に付けることができるよう、レッスンの終わりに「Talk about it」や「Use」を設けている。
				61 啓林館	論I 709	Vision Quest English Logic and Expression I Standard					○	○	

(様式3)

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

令和3年7月6日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和4年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等			資識活動
2	外国語	英語表現II		104 数研	英II 325	DUALSCOPE English Expression II			◎		○	○	生徒が段階的に英語での発信能力を高め、論理的に英語で表現できるよう、各セクションの目標を明示し、内容を3セクション・5段階で構成している。
				15 三省堂	英II 318	CROWN English Expression II New Edition				○			
③	外国語	英語表現II		104 数研	英II 325	DUALSCOPE English Expression II			◎		○	○	生徒が段階的に英語での発信能力を高め、論理的に英語で表現できるよう、各セクションの目標を明示し、内容を3セクション・5段階で構成している。
③	外国語	英語演習		104 数研	英II 325	DUALSCOPE English Expression II			○		○	◎	生徒が発展的な活動であるプレゼンテーションやディスカッション・ディベートに取り組むことができるよう、有用表現をまとめて示している。
1	家庭	家庭基礎	新規	183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる		◎	○	○		○	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、SDGsとの関わりがある箇所にマークをつけている。
				7 実教	家基 705	家庭基礎 気づく力 築く未来		○		○			
2	情報	社会と情報		7 実教	社情 311	最新社会と情報 新訂版	○		◎		○		生徒が情報モラルを意識して身につけることができるよう、すべての章において、側注にモラルやセキュリティ等を解説する「ルールNAVI」や「マナーNAVI」、「モラルNAVI」を設けている。
				2 東書	社情 310	社会と情報	○		○				

(様式4)

広島市立広島中等教育学校後期課程令和4年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校後期課程(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校後期課程令和4年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、第3条第1項に規定する委員をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務情報部担当者
  - (2) 保護者代表・学校運営協議会委員代表・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
  - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和3年6月2日から施行する。